

医療法人社団伊豆七海会 熱海所記念病院における看護職員負担軽減計画

2024年4月1日

No.	負担軽減項目	取組理由	区分	2024年の目標	取組項目
1	夜勤の休憩時間の配慮	看護職員の疲労軽減	新設	夜勤中の休憩時間2時間以上取得できる環境の整備。 仮眠室の整備。	業務の見直し。業務の効率化。 タスクシフトの実施。 仮眠室の整備。
2	休日取得の向上	ワークライフバランスの充実	新設	有給休暇取得の推進 80%以上の有給休暇の使用	看護師の増員を図り、休日が取得しやすい環境を整備する。
3	業務負担軽減	業務分担と業務連携を図り、効率化の実施	新設	入退院支援看護師を配置し、入院時説明の担当を専属とする	入退院支援看護師の採用活動の実施。体制の構築。
4	夜勤を含む交代制勤務に従事する看護職員の勤務終了時刻と直後の勤務開始時刻の間が11時間以上であること。	看護職員の疲労軽減	既設	勤務表の調整 夜勤明け後は、休み体制とする。	夜勤明け後は、休みを確保することに努め、勤務終了から勤務開始まで11時間以上の時間えを作る勤務表を構築する。
5	夜勤を含む交代制勤務に従事する看護職員の連続して行う夜勤の数が2回以下であること。	看護職員の疲労軽減	既設	勤務表の調整 夜勤の連続は2回までとし、厳守する。	夜勤の数が連続して2回以下での勤務を調整し実践する。
6	みなし看護補助者を除いた看護補助者比率が5割以上であること。	看護職員の業務負担軽減	既設	看護補助者の増員	看護補助者の増員を図る。 3名以上の増員。
7	看護補助者の夜間配置	看護職員の業務負担軽減	既設	看護補助者を各病棟1名以上夜勤配置する。	
8	夜勤時間帯を含めて開所している院内保育所を設置している。	子供がいる看護職員でも安心して勤務できる環境の整備	既設	夜間保育・学童の実施	夜間保育・学童を継続して実施する。